

治療審査委員会申請書類

患者ID :

患者氏名				生年月日			年齢			性別			
診療科	区分		☐	階病棟		☐	外来		申請医師名				
診断名								Stage			Performance Status		
告知内容													
治療方法	プロトコール名 術前キイトルーダ+PTX+CBDCA→キイトルーダ+ AC →術後キイトルーダ										告知Grade		
投与計画	身長		cm		体重		kg		体表面積		㎡		
	血清クレアチニン				ml/dl		Ccr		性別無し ml/min				
	◎適応:再発高リスクのトリプルネガティブ乳癌に対する術前・術後補助												
	【術前】 <キイトルーダ+PTX+CBDCA 4コース> ⇒ <キイトルーダ+AC 4コース>												
	キイトルーダ 200 mg(固定量) d1				キイトルーダ 200 mg(固定量) d1								
	PTX _____mg(標準量80mg/㎡) d1,8,15				ドキシルビシン _____mg(標準量60mg/㎡) d1								
	CBDCA ○ 3週毎 AUC5 ##### mg d1				エンドキサン _____mg(標準量600mg/㎡) d1								
	○ 毎週 AUC1.5 ##### mg d1,8,15				インターバル3週								
	インターバル3週												
	【術後】 <キイトルーダ単剤 3週毎9コース あるいは 6週毎5コース> 治療経過中の切替え可能												
○ 3週毎に投与する場合 200mg(固定量) d1 9 コース投与													
○ 6週毎に投与する場合 400mg(固定量) d1 5 コース投与													
■キイトルーダ+PTX+CBDCA 療法【術前①】													
カルボプラチン<3週毎>の場合: day1①~⑦投与、d8,15 ①②⑤⑥投与													
カルボプラチン<毎週>の場合: d1①~⑦投与、d8,15 ①②⑤⑥⑦投与													
① 生食100ml 本体ルート(終了時に残廃棄)													
② パロ/セロン点滴静注バッグ0.75mg/50ml + アロカリス235mg 1V+ デキサート6.6mg <<1.5V>> + ファモチジン注20mg 1A 120ml/hr													
レスタミンコーワ錠10mg 5錠(②と同時に)													
③ 生食50ml ルートプライミング・フラッシュに使用													
④ キイトルーダ 200 mg + 生食100ml 200ml/hr(30分) ※フィルター使用													
⑤ 生食50ml ルートプライミング・フラッシュに使用													
⑥ パクリタキセル _____mg + 生食250ml 250ml/hr(60分) ※フィルター使用													
⑦ カルボプラチン _____mg + 生食250ml 250ml/hr(30分)													
■キイトルーダ+AC 療法【術前②】													
① 生食100ml 本体ルート(終了時に残廃棄)													
② パロ/セロン点滴静注バッグ0.75mg/50ml + アロカリス235mg 1V + デキサート6.6mg <<1.5V>> 120ml/hr													
③ 生食50ml ルートプライミング・フラッシュに使用													
④ キイトルーダ 200 mg + 生食100ml 200ml/hr(30分) ※フィルター使用													
⑤ ドキシルビシン _____mg + 生食50ml 200ml/hr(15分)													
⑥ エンドキサン _____mg + 生食100ml 200ml/hr(30分)													
内服薬【術前② 処方】													
オランザピンOD錠2.5mg 1回2錠 1日1回 夕食後 4日分 (治療当日から4日間服用)													
■キイトルーダ単剤療法【術後】													
① 生食100ml 本体ルート(終了時に残廃棄)													
② キイトルーダ _____mg + 生食100ml 200ml/hr(30分) ※フィルター使用													
投与開始日 _____年 _____月 _____日 ~ 終了予定 _____年 _____月													
併用薬の確認	DXR治療以前の治療歴を含め、アントラサイクリン系薬剤の総投与量をチェックする。												
B型肝炎check	HBs抗原 () ⇒ HBc抗体 () , HBs抗体 () ⇒ HBV核酸定量 0.9LIU/ml ()												
予測される副作用	間質性肺炎、重篤な血液障害、大腸炎、小腸炎、重度の下痢、中毒性表皮壊死融解症、類天疱瘡、神経障害、劇症肝炎、肝不全、甲状腺機能障害、下垂体機能障害、副腎機能障害、1型糖尿病、腎障害、膀胱炎、筋炎、横紋筋融解症、重症筋無力症、心筋炎、脳炎、白質脳症、ぶどう膜炎、Infusion reaction、腫瘍崩壊症候群(一部抜粋)												
備考	※レスタミン 緑内障、禁忌[抗コリン作用による悪化の為] ⇒ オロパタジン錠5mg フィルター使用薬剤:キイトルーダ、PTX PTX;アルコール不耐患者は投与不可、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意。 催吐性リスク;PTX+CBDCA(高度)→AC(高度) 組織侵襲:[壊死性…パクリタキセル、ドキシルビシン] [炎症性…カルボプラチン、エンドキサン] [非壊死性…キイトルーダ] オランザピンは糖尿病患者に禁忌です												
採否	☐ 承認 ☐ 再検討 ☐ 不許可												

担当委員署名 _____

許可決定日時 _____ 年 _____ 月 _____ 日 有効期限 _____ 年 _____ 月 _____ 日